

～～第7637回～～

石老山～石砂山

～H27. 3. 29～

古い寺だが落ち着いたたたずまいの顕鏡寺境内を巡り、寺の左手から登り朱塗りの鳥居をくぐると急な登りになる。うっそうとした杉並木と奇岩怪石が続き、しばらく歩くとなだらかになって融合見晴台に着く。相模湖から広がる山並みを眺め、山頂へと足を進める。ヒノキ・クヌギなどの雑木林の中を行くと右側が明るく開け、石柱と道標のある狭い台地となる。そこから登り返すと石老山頂上(694m)である。三角点を通過して篠原方面の次の山(石砂山)に向かう。この2山をつなぐ下り登りは今回「読図のバリエーションルート」に設定した訓練コースである。急傾斜と共に道がわかりにくくなり、地図を片手に道を探す。ようやく道を探し歩き出すが落ち葉で滑りやすい急降下が続く。県道518号に辿りつくが予定していた場所と少しずれてしまった。車を呼び牧馬峠(石砂山登山口)へ移動。昼食を済ませ改めて出発。今日の期待は美しいギフチョウの生息地を訪ねること。今ではこの付近しかギフチョウは見られないという。それも良く晴れた日の午前中に飛び交うようだ。惜しくも午後になってしまいその上あいにくの曇り空。期待のギフチョウの乱舞にはお目にかかれなかったが、ネコノメ・タチバナ・サンシュウ・ヒトリシズカなど可愛いお花に出会い感動。気持ちを切り替え急登をひと登りして石砂山頂上(578m)に立つ。しばらく景色を堪能し林の中を気をつけて下り伏馬田へ着く。行き交う登山者も少なく静かで充実した山行だった。

参加人員：静岡葵支部6名

コースタイム：静岡駅北口 630＝顕鏡寺 905-20…融合見晴台 955…石老山頂上 1030…県道518号 1140＝石砂山登山口(昼食)1210-40…石砂山頂上 1330…伏馬田 1425＝静岡1750

静岡葵支部 M. N